

# 武士の政治が始まる ( ) 時代 #3 名前 ( )

「元との戦い」 教科書112~113 資料集58~59

## めあて

《注目人物！北条時宗！！》



北条時宗

### 日本が経験した初めての侵略「元寇」

元の皇帝、フビライ・ハンは日本を家来にするため、九州北部に約4万人の兵隊を送りこんできます。当時の鎌倉幕府の執権、北条時宗は御家人を九州に集結させて戦いに挑むことになりました。どうなる日本！？

《大事ポイント！》

13世紀に中国を支配したモンゴル人（皇帝 ）は、国名を（ ）と定め、朝鮮を支配し、日本にも家来になるように求めてきました。当時の執権（ ）はこれをはねつけました。怒った元は、2度にわたって九州北部を攻めてきました。この事件を（ ）といいます。

【考える】 **元vs日本** 資料集58ページの絵を見て、元はどのような戦い方をしていたのか考えましょう。

元	日本

元との戦いに勝利した（ラッキーだったけど…）鎌倉幕府ですが、一つ大きな問題があったのです。

《大事ポイント！》

御家人は多くの費用を負担し、命をかけて戦いましたが、元から領土を得ることができなかった鎌倉幕府は、御家人に（ ）としての新しい領地を与えることができませんでした。このため生活が苦しくなった御家人は鎌倉幕府に不満をもつようになったのです。

**資料集59ページをチェック！**

→幕府と御家人の関係が、

→幕府の力は、